

フェンシング競技の魅力

①競技を始めたきっかけ

- ・顧問の先生からの誘い
- ・フェンシングに興味
- ・高校入学から

②競技に関わっておられる方の思い

- ・2024年までに競技人口の増加
- ・活躍する選手の育成
- ・東京五輪での注目競技

③初めてその競技をした時の気持ち

- ・不安やとまどい、しんどさ ⇒ 楽しい
- ・全国大会に一番近い競技

メンバーの感想

- ・個人競技で、自分で考えてできる。 ⇒ 初心者でもやりやすい
- ・基礎練習がしんどく、用語が難しい。
- ・剣を使うので、とても興奮した。など

フェンシング競技の魅力

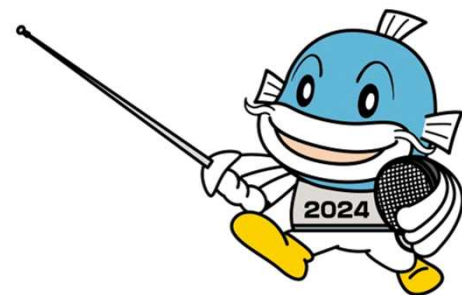
④フェンシング競技の魅力

- ・スピーディーな剣さばき。
- ・試合での攻防(ある時は繊細に、ある時はダイナミックに攻める)
- ・対戦相手とのかけ引き
(相手をどう動かすか、自分のワナにひっかけるかなど)
- ・強い精神力が養える(つらい練習に耐えてきた)。
- ・県外の人との交流が増え、人間性も豊かになる

メンバーの感想



- ・車いすのかたも、競技ができる。
- ・自分が練習した分だけ、上達できる。
- ・スピーディーな試合展開(見ている人にとっても面白い)。
- ・フェンシングという名前がカッコいい!
- ・相手を突いた時の、感触が良く、楽しく感じる。
- ・常に自分で考えながら、行動することができる。

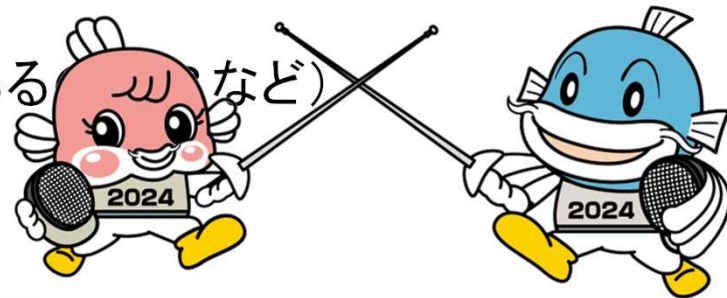


フェンシング競技の魅力

⑤競技人口が少ない原因について

メンバーによる分析

- ・部を設置している学校が少ない。
- ・学校の授業で取り組むことがない。
- ・フェンシング競技に関する情報量が少ない。
(テレビ等で取り上げられることが少ない。)
- ・体験会に関する情報量が少ない。
(いつ、どこで、どのように、情報がどこにあるなど)
- ・見ていて危険(突かれたら痛そう)と感じる。
- ・ルールがよくわからない、知らない。



⑥競技の普及のために実践していること

- ・フェンシング教室の実施(現在実施回数を増やしている)
- ・教室では、フェンシングって楽しいと感じてもらえるように指導。
- ・周りの人への声かけやアピールを行っている。